

近鉄大和西大寺駅・平城宮跡周辺の渋滞踏切の解消に向けた取組(連続立体交差事業等)の推進

令和6年11月
奈良県における取組

【担当省庁】国土交通省



大和西大寺駅周辺等の渋滞踏切の解消に向け、令和4年度から5年度にわたり、連続立体交差事業補助調査費によるご支援をいただき、心より感謝。

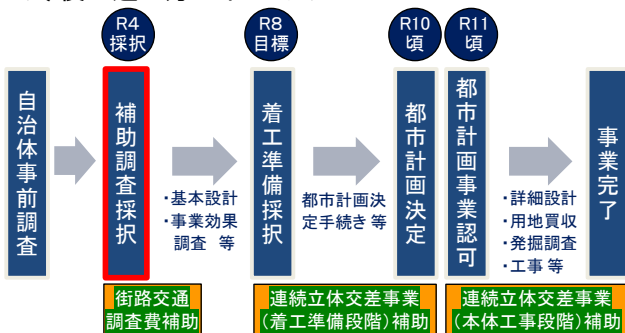
1. これまでの取り組み

- 平成29・30年: 大和西大寺駅西側の4踏切道、同駅東側の4踏切道が踏切道改良促進法に基づく改良すべき踏切道として指定。
- 令和2年度: 近畿地方整備局にもご支援いただき協議を進めた結果、大和西大寺駅高架化・近鉄奈良線移設事業を記載した踏切道改良計画を策定(令和3年3月)。
- 令和3年度～: 本県、奈良市、近鉄を中心に事業の具体化に向けた議論を実施(近畿地方整備局、近畿運輸局からもご参加)

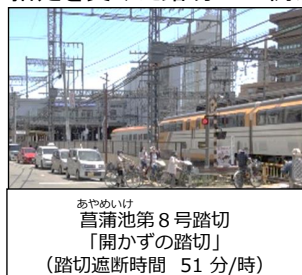
2. 現在の取り組み方針

- ◇大和西大寺駅の高架化事業については、同駅周辺の「開かずの踏切」解消のため引き続き、積極的に事業を推進します。
- ◇平城宮跡内を通る近鉄線の移設については、費用対効果の観点から、複数案を検討し、関係者とも協議の上、最適な整備方針を決定します。

＜今後の進め方のイメージ＞



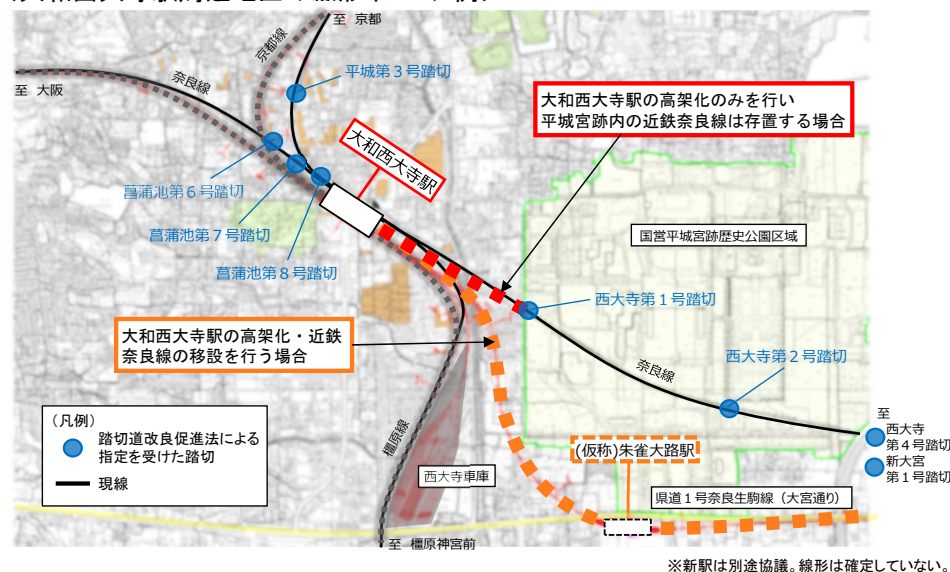
＜改良すべき踏切道として指定を受けた踏切の一例＞



3. 今後の具体的な取り組み

- ・「大和西大寺駅の高架化及び近鉄奈良線の移設を行う事業案」に加え、「大和西大寺駅の高架化のみを行い平城宮跡内の近鉄線は存置する事業案」を検討。
- ・両パターンについて、主な論点を整理した上で、費用対効果の比較等を実施。
 - 鉄道線形(平面・縦断線形等)
 - 大和西大寺駅以東の4踏切に係る対策
 - 事業費・事業期間 等
- ・県、市、近鉄の3者で協議の上、早期の整備方針の決定を目指します。

＜大和西大寺駅周辺地区の線形イメージ例＞



国にお願いすること

整備方針決定後の検討を進めるに当たり、

- ・事業の具体化に向けた技術的なご助言
- ・各事業ステップ(連立事業の着工準備～事業完了)を含めた中長期的なご支援を引き続きお願いします。

【県担当部局】 県土マネジメント部 リニア・地域交通課